



曾谷の風

学校教育目標「『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち」

東国分爽風学園
市川市立曾谷小学校
校長 田部井 伸郎

[→爽風学園ブログはこちら](#)

[→「爽風だより」はこちら](#)

[→学校ホームページはこちら](#)

曾谷っ子の合言葉 「元気・本気・勇気」～3つのキを育てよう～



1年生を迎える会



先月25日(金)に「1年生を迎える会」を行いました。まずは、1年生が6年生ペアのお兄さん、お姉さんと手をつないでアーチの中を入場です。1年生は元気に、笑顔で入場しました。

その後、代表委員によるクイズの出し物。1問1問とても盛り上がっていました。1年生はとても嬉しそうでした。

1年生の出し物は校歌の披露。一生懸命練習したのでしょう。しっかりと歌えていました。1年生が歌っていると自然と手拍子が。こういう温かい雰囲気が曾谷小学校の良さですね。

また、1年生から6年生までが一堂に会する最初のお機会となりました。ここからが本格的な1年間のスタートです。1年間頑張っていきましょう！

歩き遠足

1年生を迎える会を終え、「爽風学園歩き遠足」に行きました。これまで、爽風学園内で共通の行事を行いたいと、話し合いをしてきました。

曾谷小学校から、1・6年、2・4年、3・5年のペアで歩いていき、東国分中に無事到着。

校庭で稲越小さんと顔合わせをしました。

その後は各校の校歌披露、交流遊びで、〇×クイズとじゃんけん列車を行いました。特にじゃんけん列車は、黄色い帽子の曾谷小と、青い帽子の稲越小が混ざり合った列ができる様子は、見ていてとてもよいものでした。とても楽しい時間を過ごすことができたと思います。

最後に、東国分中の生徒さんも出てきて、とても一体感の感じられる行事となりました。今後も工夫を重ねながら継続をしていきたいと考えています。



ティーチャーズカフェ

24日(木)に「ティーチャーズカフェ」が本校1階職員室の隣の応接室で開催されました。

これは、曾谷小の地域学校協働活動推進員(学校と地域の橋渡し役。以下、コー



ディネーター）による主催です。学校の先生方に気軽にお話をする中で、学校としてこんなお手伝いが欲しいというニーズを把握したり、コーディネーターたちと顔見知りになったりすることが目的です。本校のコーディネーターは石橋さんと花田さんの2

名です。コーヒーやお茶を飲みながらいろいろな話ことができました。

お手伝いいただく「曽谷小応援隊」の活動は、何より子どもたちの知識技能の向上のためであり、教職員が一人では難しい活動のお手伝いをいただくことであり、それに加えて、子どもたちのお手伝いを是非したいという地域の方々、3方すべてに喜んでもらえる活動となっていると思います。

こんなところからも、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域社会づくり」が推進されていきます。

避難訓練

22日（火）に、3時間目に今年度「第1回避難訓練」が行われました。今回は大地震が発生したという想定でした

（今後、不審者対応訓練等、複数回の避難訓練を予定しています）。

この日は「シェイクアウト訓練」を行いました。これは、安全行動1・2・3ということで、まず姿勢を低く→頭を守る→動かないという一連の動作を行いました。一番揺れの激しい時間帯をしのぎ、自分の命を自分で守る行動を身につけることは何より大事です。



2年生以上はこれまでの積み重ねですし、1年生もピカピカの防災頭巾で、初めての避難訓練を上手に行えました。タイムは5分36秒。

今回は「おかしもち」（押さない・駆けない・喋らない・戻らない・近づかない）を守った上で、さらにタイムが短くなればよいでしょう。

ゆとろぎ教室



「ゆとろぎ教室」は、学校生活を送るうえで、「話を聞いてほしい」、「少し気分転換したい」、などの際に子どもたちが利用できます。担任の先生には話しにくい内容だけど、ゆとろぎ相談員になら話を聞いてもらいたい、ということもあるかと思います。

ボードゲーム、読書、塗り絵に集中したり、お話をしたりして、スッキリした気持ちで教室に戻れます。

今年度最初の開室日は本日で、その後も概ね月・木の週2日間の業間休みに開室します（5月29日のみお休み）。学級で子どもたちにも紹介しますが、ご家庭でもお家の方からお話ししてくだされれば幸いです。よろしくお願いいたします。